

日本体育・スポーツ哲学会第42回大会のご案内（第三報）
〔重要〕大会の開催方法の変更および参加・発表申込の延長について

時下ますますご清祥のことと存じます。

実行委員会では、新型コロナウイルス対策に関わり、本大会の開催について検討してまいりましたが、下記のように本学会大会をオンライン開催の方法に変更することに決定いたしました。

つきましては、引き続き、期間を延長して参加・発表を募りますので、どうか奮ってお申込みくださいますようお願いいたします。

1. 日 程：2020年11月14日（土）～15日（日）

*なお、上記日程は、発表申込数によって、14日（土）のみとなる場合があります。

2. 開催方法：リアルタイム型でのオンライン開催を検討しています。

*発表者・座長・参加者には、それぞれ発表方法・司会方法・参加方法など、別途連絡いたします。

3. 参加・発表申込締切：2020年9月7日（月）（延長しています）

○研究発表は1演題につき30分（発表20分、質疑応答10分）を予定

○必要事項を下記フォームに入力のうえ送信ください。 <https://forms.gle/2sbdTucxi7jQw5nP9>

○フォーム確認事項

- 1) 氏名 2) 所属 3) メールアドレス 4) 大会参加の有無 5) 研究発表の有無
6) 発表演題名／発表がある場合 7) 共同研究者（所属）の有無
8) 発表の方法（口頭・パワーポイント・動画の有無等）

4. 予稿（発表抄録）の提出締切：2020年9月30日（水）

以下の執筆要項を厳守のうえ作成し、第42回大会実行委員会宛て、電子メール（ispspe42@gmail.com）にて送付ください。

1) 用紙：A4判用紙、横書き二段組みで作成してください。

2) 演題・氏名等：

①演題は上段の第1行目または第2行目をを用います。副題がある場合は改行しダッシュ（-）で挟み記入します。

②演題は12ポイント文字を使用し、フォントはMSゴシックで強調します。

③演者氏名と共同研究者氏名は第4行目に記入します。所属機関は氏名の後ろに括弧（ ）で囲み記入します。

3) キーワード：10ポイント文字を使用し、第6行目に2～5語の範囲で記入ください。

4) 本文：

①10.5ポイント文字で第7行目から記入します。フォントはMS明朝を使用ください。

②文字数は概ね24字×44行×2段とします。

③図表や写真などを使用する場合は、必ず枠内に収めてください。

5. 参加費等：参加費（学会員）／検討中

参加費（非学会員）／検討中

6. スケジュール：詳細は後日お知らせします。

前日 13 日（金）：会議開催通知等について検討中

14 日（土）

受付

理事会 オンライン開催を検討中

一般発表（1）

シンポジウム／スポーツのテクノロジー化を考える（一年目）

－ 審判の機械化（ホークアイ，VAR）とスタジアムのメディア化 －

- ・上林功（追手門学院大学）新たなスポーツ体験の共創－スポーツ観戦者とスタジアム・アリーナをつなぐ技術－（仮）
- ・釜崎太（明治大学）スポーツのテクノロジー化と知覚の変容（仮）
- ・樋口聡（広島大学）スポーツの美的体験とその現代的変容（仮）

研究交流会

15 日（日）

一般発表（2）

総会

一般発表（3）

7. 問い合わせ先

日本体育・スポーツ哲学会第 42 回大会実行委員会

石垣健二（東海学園大学） jspspe42@gmail.com or ishigaki-k@tokaigakuen-u.ac.jp